記録電算システム(Ver 1)

1. エクセルシート①offscore 氏名が印刷されていることを確認し、チーム役員 A 署名の欄 にサインをもらいに行く。

前半の作業

2. エクセルシート input を開き作業を始める。

①得点について:

全てタブで ▼ 作業が可能。

チームの欄をクリックすると、+c1 +k1 が選択可能、A チームが+c1、B チームが+k1 得点をしたチームを選択し、背番号を入力(数字を直接打ち込む)、結果の欄のタブから 得点を選択し、時間を入力(数字を直接打ち込む)する。

時間は2分35秒なら0235、15分25秒なら1525のように入力する。

- 1. チーム欄から得点したチーム選択
- 2. 背番号欄から背番号を入力
- 3. 結果欄から得点を選択
- 時間欄から時間を入力

これができれば後の作業も全てできます!

- 240 予─ム - 背面 - 長 - 兵 青書 - 長 - 44-4

②警告が出た場合: ①と同様に、チーム、背番号、時間を入力。結果の欄の警告を選択。

③退場が出た場合:②と同じ、チーム、背番号、時間を入力。結果の欄の退場を選択。

④得点と警告や退場が重なった場合:同じ列で処理できます。列を分けても構いません。 (例) 吉田の 15番が得点し、対戦相手の 12番が退場。



⑤タイムアウトがでた場合:

- 1. チーム欄からタイムアウトを取得したチームを選択
- 2. 結果欄からタイムアウトを選択
- 3. 時間欄に時間を入力
- 4. ここへの入力(直接数字を入力)※忘れがちです。

※タイムアウトは計3回取得できます。2枚目は前後半 どちらで取得したかわからなくなるので、タブから前か後を

必ず選択するようにしてください。

⑥7mT が出た場合:

- 1. 7mTを行うチームを選択
- 2. 選手の背番号を入力
- 3. 時間を入力
- 4. 結果を入力→タブで「7m得点」「7m失敗のどちらかを選択。

⑦前半が終了した時:オフィシャルの得点と電算の得点があっているかを確認。

- 1. 得点の確認
- 2. この前半欄に直接入力 -
- 3. チーム欄から period を選択し、時間欄 に後半と直接入力。後と半の間にスペ ースを1つ入力する。



前半お疲れさまでした。後半の流れもほぼ同様です。

後半の作業

前半と同様に進めてください。全く変わりのない作業です。

⑧後半が終了した時:



ここから印刷作業に入ります。



全ての作業が終了です。お疲れさまでした!